

小6算数 出題のねらいと対策

1 式と計算、小数・分数 79.0%

ねらい：これまでに学習した計算方法、小数・分数に関する知識などの定着度を問う。

分析と対策：(1)②かっこがあるときは、かっこの中、かけ算・わり算、たし算・ひき算の順に計算します。(3)④小数の計算では、小数点の位置に気をつけましょう。(5)⑥分数のたし算・ひき算では、通分・約分に気をつけましょう。(7)⑧整数×分数のかけ算では、整数を分数の分子にかけます。分数×分数のかけ算では、分子どうし、分母どうしをかけます。約分に気をつけましょう。(2)分数を小数に直してくらべます。(3)小数を分数に直して計算します。

2 倍数・約数 62.5%

ねらい：倍数、約数について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(2)正方形の1辺の長さは36も60もわり切れる数のうち最も大きい数だから、36と60の最大公約数です。

3 平均、単位量あたり 70.8%

ねらい：単位量あたりの大きさや平均について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(3)「合計＝平均×個数(人数)」 「平均＝合計÷人数」です。

4 割合 55.0%

ねらい：割合の公式の定着度と応用力を問う。

分析と対策：「割合＝くらべる量÷もとにする量」「くらべる量＝もとにする量×割合」「もとにする量＝くらべる量÷割合」です。(2)文章題を解くときは、くらべる量やもとにする量がそれぞれどれなのかを、見きわめましょう。

5 文字と式 72.2%

ねらい：あたえられた問題文で、数量の関係を文字を使って表す力を問う。

分析と対策：(1)(全体の長さ)－(あかりさんの長さ)＝(妹の長さ)という式をつくりまます。(2)1000円からおかしの代金と箱代をひいたものがおつりです。

6 文字を使った式の意味 71.7%

ねらい：式の表す意味の理解を見る。

分析と対策：三角形や四角形の面積の公式を参考にして、 x や y が何を表すかを考えます。

7 対称な図形、角 52.5%

ねらい：対称な図形、角について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)線対称な図形や点対称な図形の特ちょうを確かめましょう。(2)三角形の角の大きさの和(180度)、四角形の角の大きさの和(360度)を覚えておきましょう。二等辺三角形や平行な直線と角の性質も確認しましょう。

8 図形の面積・体積 29.0%

ねらい：体積、角柱、円、面積について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)角柱の頂点、辺、面の数の関係を確認しておきましょう。(2)体積の公式を覚えておきましょう。(3)展開図で、組み立てたときに重なる部分の長さは等しいです。(4)水におもりをしずめると、おもりの体積分だけ、見かけの水の深さが増えます。(5)三角形や、いろいろな四角形の面積の求め方を確認しておきましょう。

全体の平均点は59.2点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。